

1泊合宿 “冷燻で生ベーコンを作ろう！” & 桜の植樹祭”



その1 《冷燻でベーコンを作ろう！》 誰からともなく「夏合宿はするのに、冬合宿はしないの？」という声が聞こえていました。（一番の言いだしっぺは金坂脩平君）正直言って「真冬に1泊合宿なんて……。大体、こんな寒い時に合宿所に泊まりたい人なんていないんじゃないの」とあまり乗り気ではありませんでしたが、今度は事務局の手伝いをしている鈴木さんまでもが「冬の飯田山荘に泊まりたいな～」と言い出します。それならばという事で、反対にこの寒さを利用しての1泊合宿をしてみようという事となりました。今までは、寒中にリヴァー&ヴィレッチの屋上でやっていた、ドラム缶で作った燻製釜でチップを焚いて

のベーコン作りを、今回は合宿所でやってみようという事になり、2月13～14日に1泊合宿を致しました。1泊するので、活動するにも時間の余裕もあり、温燻よりも時間はかかるが、より美味しく出来上がる“冷燻”で作ることにしました。

ドラム缶2本をつなげて作った燻製釜を、1月に予め東京から移動して、合宿所の南側の土手に備え付けました。ドラム缶をどうやって運ぼうか？と悩んでいましたが、「そうだ、辻 俊光君のお父さんに頼んでトラックで運んでもらおう」と、辻さんに電話でお願いしたところ、快く引き受けて下さり、大変助かりました。



チップは燻製釜から離れた所で焚きますが、発生した燻煙は、土を掘って作ったトンネルを通して燻製釜に入っていきます。トンネルを通過する事で余分な熱が吸収されて、冷燻になるという仕組みです。寒い北欧ではよくトナカイや鮭などを燻すようですが、SANCSでは沖縄の皮付き三枚肉で作ることにしました。予め、各家庭で好みの味付けをして寝かせておいたものを燻製しました。“冷燻”と一口に言っても、初めての試みなので心配しておりましたが、鈴木さんが一晩中寝ずに火の番をしてくれたお陰で、いつもにも増して美味しいベーコンに出来上がりました。釜の修理や下準備に始まり、この日ほど鈴木さんに感謝した事はありません。また、釜の塗装修理や金具作り等、細かい作業を黙々とこなして下さった辻忠敏さん、近藤俊章さん、そして宴会部長の森下勝恵さん……。大勢の方々のご協力の下、無事に冬の1泊合宿を終えることが出来ました。いつも感じるのは、SANCSには器用な親方、お父さんが多いという事です。夏の合宿では、子供達とソーセージ作りに挑戦したいと思っています。



その2 《桜の植樹祭》 13日（土）は生憎と岩間でも珍しい雪の夜となりましたが、子供達はちっとも寒さにめげず、夜を徹しての雪遊びに夢中です。暗闇の中、雪化粧をした飯田山荘は、とても幻想的です。ようやく夜9時過ぎに雪はやみ、夜空には星が輝き始めました。すると保護者の秋元正宇先生が、皆に星座の話聞かせてくれました。一時的にせよ、この地でこれ程の雪が積もるのは珍しいそうです。しかも、この1泊合宿に合わせたかのように……。きっと神様からのプレゼントに違いありません。本当にラッキーでした。



一夜明け、翌朝は見事な晴天となりました。植樹祭にはもってこいです。京都の庭師16代目 佐野 藤右衛門さんから“祇園しだれ桜”を分けて頂きました。この桜は昭和22年に、推定樹齢400年で枯れた円山公園のしだれ桜の2代目だそうで、1本は愛宕神社に、もう1本は飯田山荘の庭に植えさせて頂きました。

～ 活動ニュース ～

SANCSニュースレター

両方供、神主さんにお清めして頂き、子供達と手を合わせました。また今回、桜の木の由来が書かれたプレートを立てるための、立派な看板を田口さんが作って下さり、大変良い記念になりました。きっと、立派な桜に育ってくれることでしょう。近い将来、“お花見は飯田山荘で！”ということになるでしょうね。その日が来るのが楽しみです。



祇園しだれ桜 “桜の言われ”のプレート



金坂脩平君とクレバー

その3《犬と話そう!》愛宕神社での植樹祭の後、神社の駐車場で“犬達とお話する”練習をしました。今回は、金坂脩平君が、一般の人達が見ている前で、クレバー（ゴールデン・レトリバー）を上手にリードしてみせました。機会がある毎に、皆で犬達と楽しんでみたいと思います。また、普段でも合宿所では、母屋の内外関係なく、大人も子供も、犬達までもが、入り乱れて遊んでいます。もちろん誰も怒る人なんていません。ここでは、人間も犬も関係ない様です。



古國屋海老のジャンパー



ボクたちも仲間に入れてよ



その4《なめこの種うち》 坏親方が用意しておいて下さった桜のほだ木に、鈴木さんにドリルで穴を開けてもらい、その穴の中に子供達がなめこの種を植え付けました。子供達にとって、桜の木の肌触りと嗅いを感じるという事は、普段あまり機会も無く、新鮮に感じた事でしょう。収穫の季節が楽しみです！ イノシシに見つからないとよいのですが・・・。

今回の1泊合宿は大変に盛り沢山の内容でしたが、皆それぞれに充実した時間を過ごす事が出来たと思います。